夕刊
新京日日新聞
定價　一ヶ月一圓五十錢　郵税　一ヶ月十八錢
新京永樂町四丁目一番地
發行所　新京日日新聞社
發行人　編輯人　印刷人

全國米穀大會
來る四月京城に開催

朝鮮穀物聯合會では米穀統制問題が喧しく論議されつゝある折柄大日本米穀會より恒例として春期開催の全國米穀大會を朝鮮開催の有意義なる依頼斡旋方に接したので、鮮米が米穀統制問題の根幹となつてゐる所の朝鮮における米穀の重大性並に其の眞價を全國穀米關係者に闡明する絶好の機會として積極的に乘出し、朝鮮穀物商組合臨時大會と同時に來る四月二十二日より向ふ三日間京城朝鮮ホテルに於て全國米穀大會を開催する事に決定した、而してこれが所要經費二萬五千圓の捻出方に就て目下關係方面と折衝中である(京城)

ブリヤート族
滿洲國に忠誠を誓ふ
民族協和運動に共鳴

海拉爾南方シニヘ地方のブリヤート族の代表「ウルシンカルコエフ」は同地協和會辦事處を訪問し左の如き感想をのべ滿洲國示現民族協和運動日軍を謳歌した

日本軍は近いうちに呼倫貝爾を徹退するだらうとの説があるが若しそうならばブリヤート族は最も危險困難なる立場となる、尙我に民族は協和運動に共鳴し發達を祈るものであるが、日本との親交了解を深くするため今度開校された、日語學校に數名の青年を入學さして頂きたい、更に協和會でブリヤート族の爲め初等教育機關を創設せられたい我同族は衷心から、滿洲の示現を悦び滿洲國政府の宣言を信じ之に協力すべく忠誠を誓ふものです

協和會通化辦事處
匪賊討伐に從軍
歸順勸告の衝に當る

滿洲國協和會通化分會は來る廿日發會されるが同辦事處では同縣警備隊と協議懇談の結果大討伐後の今日尙屢々小匪賊が出沒するので他の機關と宣撫班を編成し日滿兩軍の討伐軍に從事することになつた

而して討伐地區の政治工作と同時に匪賊の歸順勸告をなし協和會が主體となつて〇〇備隊に從軍する筈である同化に集合せる第一區内村長開講に辦事處員が今次の通化と協和會の使命活動に就て講演をなした

經濟聯盟常務理事會
熱河問題の説明聽取

【東京二十二日發國通】經濟聯盟は正午工業俱樂部で常務理事會を開催して陸軍次官以下山岡軍務局長等の出席を求め熱河問題に説明を求め意見を交換した

東京市
佛貨公債
東京市からヘーグへ提訴

【東京二十二日發國通】東京佛貨公債問題は結局東京市からヘーグの國際司法裁判所へ提訴するに決した

製鐵合同案
議會提出
その骨子の内容

【東京二十二日發國通】中島商相は製鐵合同案を一兩日中に閣議に附し來週議會に提出の意向である、其の骨子は

一、會社は官民の現物出資とすること

一、政府保有の株數を過半數とし政府に絶對發言權を保留し、同時に監督權を行使せしむるものである

等であるが出資評價が問題で各社とも氣乘り薄である

七年度追加
豫算可決

【東京廿二日發國通】衆議院豫算總會は廿二日午前十時卅五分開會

一、昭和七年度歳入歳出豫算追加

一、同各特別會計歳入歳出豫算追加

を一括上程、直ちに討論に入り、青木精一、西岡晋兩氏贊成論を述べ、直ちに採決に入り滿場一致可決し同四十分散會した

通信事業特別會計法案
廿八日の下院本會議に提案

【東京二十二日發國通】通信事業特別會計法案は二十二日法制局の條文整理を經、二十三日中に院內持廻り閣議の結果同日直ちに大藏、遞信兩省共同提案として衆議院に提出、晩くも二十八日の本會議には上程される手筈となつた

米國新政府
國務財政海軍各長官

【ニューヨーク廿二日發國通】三月四日成立するルーズヴエルト新政府の國務長官はテネッシー州出身の上院議員コーデル・ハル氏に、大藏長官はニユーヨークのウイリアム・ウーディン氏に決定、兩氏は就任をまたず刻下の對歐對日問題につき外國使臣と折衝を開始すること

尙ワシントン來電によれば、新海軍長官はバージニヤ州出身上院議員クロード・スワンソン氏であると

現内閣の企業合同統制策に對する反對聲明(五)
―大日本生產黨―

次に固定資産の實體價格であるが、當社の所有船舶百隻、總噸數七十三萬一百四十七噸三合二勺であつて、一噸當船價百四十四圓二十錢に當る。當社の船價は逐年增加して居る、歐洲大戰後引續き船價の暴落しつゝある今日の狀勢下に於て良好さは云ひ難い、好況時に於て噸當り船價は三百圓を稱へられたが、其後諸物價は三分の一以下に低下せる今日、百圓以上は割高と云ふべきである

當社の當座資產の四割五分は貸付金であるが、當社の貸金は子會社投資であるが故に逐年增加して更に減額しない今、當座資產の增加趨勢を示すと左の如ぐである(單位千圓)

年末	貸付金 千圓	增加率 %	一般債權 千圓	增加率 %	現金預金 千圓	增加率 %	政府補助 千圓
昭和二	一、三九五	一〇〇・〇	四、三六一	一〇〇・〇	七、一七六	一〇〇・〇	三二六
昭和三年九月	五、三〇五	三八〇・二	六、九八三	一六〇・九	二三、七七七	三三一・五	四八九
昭和四年九月	三、九六九	二八一・六	五、二三三	一二〇・〇	二〇、二〇〇	二八三・一	一四四
昭和五年九月	三、八〇四	二七七・〇	五、二〇三	一二〇・〇	四、五五四	六三・六	二七五
昭和六年九月	七、六〇六	五四五・二	三、七四〇	八五・八	六、四五五	九〇・一	七三〇
昭和七年九月	二、四三二	一八六・〇	六、八九三	一九八・一	六、七八四	九四・七	二七五

貸付金の增加率の增大と現金及預金の減額は當社資產內容の惡化と金融的行詰の狀を如實に示現せるものである

而して當社資產中、運用資金として當社の短期債務を賄ひ得るものは現金預金の六百七十八萬四千圓のみである、而して當社の短期債務は昨年末に於て四百六十四萬六千圓であるが當社の運用資金は昭和四年以降漸次に行詰りつゝあると共に今後更に行詰りの度は激化せんとなしつゝある有樣である。而して當社は此運用資金の不足を短期債務に依らず資產を整理して、之に充當し來りし事は當社の總資產が昭和四年以降、逐年減少して、昨年末迄に千四百八十七萬千圓の減額を來せるを見れば判る

右の中、短期債務の償還充當金は四百五十四萬四千圓で一千二十三萬は損失補充及資產償却金で全部、積立金中より支出されたものである、然して資產整理に依つて昭和四年以降に於て整理せられた資產勘定及減額高は左の如くである

小蒸汽船及艀船整理	二二四
地所建物勘定整理	二一九
以上固定資產整理合計	一三三
有價證券整理	九七二
未決算勘定整理	一六二
以上未動資產整理合計	四、一三四
政府補助金	二二四
他支店々特金整理	五六〇
現金勘定減額	一九三
總資產整理及減額高	一四四

之等資產整理に依つて得たる資金は、左の如く處理されて居るのである

他會社貸付金投資	六、一〇三
船舶代價投資	三、二二七
固定及未動資產投資	六、三三〇
差引減資及損失高	四、八〇四

怪人凱歌(百五十五)
須藤鐘一 作(舞臺上演映畫化)　瀧秋方 畫

誘惑(十)

「なアに大丈夫、私にいゝ考へがあるから、決して間ちがひは起させぬよ。――まア、細工はりうりう仕上げを御覽うじといふところだ。ハッハヽヽヽ」

岡野探偵長は心地よげに笑ふのであつた。彼の胸中には旣に或る成算があるらしい。

探偵長と部下の江崎、武野との會話の片々でも略想像される如く、旣に開始探偵事務所創立以來の奇拔な事件が起つて、一同の好奇心をいやが上にも昂ぶらせた。といふのは外でもない。凡そ十日ばかり前、元山路伯爵家の家扶を勤めてゐた三木貞介が訪ねて來て、伯爵家にからまる疑問の事件を探偵し、解決してもらひ度いと依賴したのである。そして探偵の手係りとなるべき種々の話をして立ち歸つた。三木老人は特に左記の諸點を十分に糺明してほしいと希望してゐた。

一、伯爵未亡人鬪子の結婚前後の素行。

一、天野誠也なるものゝ素性、鬪子との關係。

一、山路伯爵の死の眞相。

一、藤田雅子と其の子との生死。

殊に最後の一項は、伯爵の遺言狀と密接な關係があるから、是非入念に調べてほしいとのことであつた。

岡野探偵長は、三木貞介から事件を聞くと、何だか深い秘密が潜んでゐる事を直感したので、職業的感興をも多分に刺戟され、欲得を離れて、徹底的に探索して見ようと決心したのである。

で、先づ彼は鬪子の沼津在へ出張して、鬪子未亡人の實家田代家を調査して見た。

田代家と云へば、その土地の舊家で、維新前まで帶刀御免で庄屋をつとめてゐたといふ。しかし、先代が好人物で、賴まれるとことわることが出來ず、親戚や知己の借金の保證に立つて、無暗に判を捺したその尻ぬぐひで、所有の山林田畑はあらまし、人手に渡つてしまつた。

當主は鬪子の長兄で、千吉郎といふ六十に近い好々爺。姉妹が六七人もゐるが、今では皆片づいて相當に暮らしてゐる。その一番末の妹が鬪子で、恐らく兄妹中の出世頭であらうと、村で評判されてゐる。評判はそればかりでなく一時非常に苦しさうだつた田代家の手向きが、近頃大分裕福になつたのは、乾度鬪子が伯爵沒後、せつせと實家へみつぐからであらう、といふやうな事も噂にのぼつてゐる。

千吉郎夫婦の間には、又五六人の子供があつて、總領は大學に、次男は中學、長女は女學校といつた風に、それぞれ遊學中で、まだ一向、家の役には立たない。

山路伯爵の在世中に、伯爵家の養子となつた桂次郎といふのはやはり田代家の出であるが、鬪子の從弟に當る青年。之れは前にも記したやうに、現今行衞不明で、今日では行つて無いやうな登つて騒の強い人物。

所で、田代千吉郎は、先代の失敗に懲りて、自分は講判など絶對に押さない。尤も押す資格もないのだが、唯だ僅に殘つてゐる家屋敷と、附近の田畑を後生大事と守つてゐるのである。

それにしても不景氣つゞきの昨今、儲け人のない田代家が、急に羽ぶりよくなつたといふのには、やはり人の噂どほり、鬪子から仕送りを受けた結果であると見ねばなるまい。

しかし、岡野探偵長にとつて、そんな事は餘り重要な問題ではなかつた。彼が先づ第一に、鬪子が伯爵に見込まれて、後妻の位置に納まつた當時の事情である。が、之れは何しろ十五六年も、もつと以前の事ではあるし、事件が事件だから、誰にでもぶつかつて尋ねる譯にも行かない。

鹿爪の着物に角帶をしめ、大きな風呂敷包みを背負ひ、反物行商人に變裝した岡野探偵長は、村はづれの掛茶屋で一服しながらどうしたものかと腕をひねつた。

勧告案を排撃の宣言及び通告書は

けふの緊急閣議で正式決定

（東京二十三日發國通）政府は二十三日首相官邸に臨時閣議を開き外務省で作成したる勧告案を排撃したる反對宣言文及び右勧告案がそのまゝ總會で採擇された場合に處する爲めの勧告不受諾通告書を正式に決定することゝなつたが、當日の閣議では首相或は外相より二十二日樞府に於て對聯盟問題に關し説明したる顛末の報告等もある可く又陸相より熱河方面の情勢に就ても報告ある筈

勧告案排撃の陳述書の概要

（東京二十三日發國通）日支紛爭に關する聯盟最終會議は愈々來る二十四日の一日だけと決定したので外務省の勧告案排撃の我が陳述書概要左の如し

△松岡代表の總會における宣言の骨子

勧告案成立後我が方より聯盟に提出すべき勧告案不受諾の通告書式の參考となる可き内容骨子を作成代表部宛急送した

一、滿洲に對し文化の發達せる西歐諸國に行はれつゝあるが如き政治的手續きを基礎として生れたる制度を實施せんとしてもそれは絶對に不可能なり、滿洲國の現政權の維持存續のみが現地に理想的平和を齎らす可きは帝國政府の信じて疑はざるところなり、此の確信は必ずや歴史が解決するであらう

一、日支紛爭解決案は我國として絶對に受諾し得ざるものなり、若し本案が採擇さるゝが如きことあるに於ては日本政府は最早本日以後聯盟と協力し得ざるものなることはここに明確に聲明すべし

一、右の結果國際平和事業に及ぼすことあるべき重大なる影響は總て聯盟の責任なる可きを併せて宣言するものなり

外務省としては右參考文書の中總會最終日席上に於て松岡代表をして聯盟の理不當なる勧告案が成立せば帝國政府は脱退を敢行すべき決議を如何なる表現を以つて總會席上效果的に印象付けしめ得るかに最も苦心を拂つた結果次の如く決定した

一、日本が過去十三年に亘り世界平和維持の目的のため聯盟と終始變らざる協力を爲し來りたる事實に注意を拂はれたし

一、極東に於ける總ゆる國際的諸問題は支那の内政整頓が確立された上に非ざれば何等の解決を期し難い

決意を披瀝し 樞府の諒解を求む

（東京二十二日發國通）政府では二十二日樞府定例參集日を機會に樞府に對しても聯盟の經過並に帝國の最後的決意を報告、諒解を求むることゝなり午前十時半各顧問官が宮中東溜の間に參集するや首外相、堀切長官、谷亞細亞局長參列、先づ首相より勧告案が聯盟總會で採擇さるゝに至つた場合、帝國としては斷じてこれを默視することは能はざるを以て去る二十日の臨時閣議で愼重協議の結果脱退を決意なすに至つた事情を述べ、政府の牢固不變の根本方針を披瀝して諒解を求め次いで外相は第四項に基く勧告案作成に至るまでの經過を詳細報告し、勧告案を審議決定すべき最終總會では我代表をして反對宣言をなさしめ採決に當つては反對の一票を投じ然る後潔く脱退する段取りであるが、尚ほ政府は脱退後の外交政策に關しては萬遺憾なき十分の用意を有し努力を爲すと約一時間に亘つて詳細説明の後各顧問官との間に質問應答を重ね午後一時散會したが、樞府側は結局政府を、支持鞭撻する意向

交渉委員會は十二國

（ジユネーヴ二十二日發國通）交渉委員會は既報の十ケ國に決定したが、更にトルコ及びカナダがこれに參加することゝなつた、ポーランドは招請されたが同代表は右招請を拒絶すべき旨の訓令を受けたので同國は參加しないことゝなつた

政府の聯盟脱退案 樞府異議なく可決せん

（東京二十二日發國通）聯盟脱退の件は總會で勧告案が採擇された場合なるべく速かに政府より御諮詢奏請の手續きをとる旨二十二日樞府に對し外相より言明したが、樞府では御諮詢を待ちその議案が極めて重大なる議題事項なるに鑑み、九名の審査員を指名、審査に附する筈で、委員長は平沼副議長、伊藤巳代治伯、金子堅太郎子等中より指名さるべく結局委員會並びに本會議とも異議なく満場一致脱退を承認するものと見られてゐる

勧告案採擇後の事態と歐米各國の論調

第四項に基く勧告案採擇後の聯盟の對日態度に關し、對日經濟絶交等種々臆測が行はれて居るに對し歐米の有力紙は其の社説でその不可能なるを論じ、自國政府を戒めて居る即ち十八日のボストン、トランスクリツプ等は十九ケ國委員會の今次の行動をもつて勧告を強行すべき何等の有效なる手段を擁し能はず、單に道德的勝利を收めたのみで、規約の本質的弱點を自ら暴露したものだとし、又勧告を以てその論理的歸結は結局對日經濟絶交及び武力強制となるがアメリカが聯盟に參加しなつたのも、全く斯る義務發生を恐れた爲めで、吾人は今日その政策の賢明なりしを喜ぶと論じ、廿日のニユーヨーク、デイリー、ニユースは、聯盟は今や米露を含み世界的に日本に對し強制執行をなさんとして居るが、その結果は封鎖、ボイコツト、延いて戰爭を誘致する事になる、而もその勝利さへ怪しく、寧ろ日本は東洋民族を團結して極東に於ける西洋の覇權を破壞する可能性がある故に、吾人は宜しく極東に對し放任主義を執るべきだと述べ、シカゴ、デイリー、ニユースがボイコツトは戰爭に導くとのリツトン報告を引用してその不可を説き、更にアメリカが極東の紛爭に干渉する事は、自國のためにも世界平和のためにも執らざるところだと戒め尚ロンドンの週刊紙オブザーヴアーは、若し聯盟にして武力を行使せば、それは聯盟自身の破滅を招く事となり、聯盟にとり唯一の賢明なる途は極東に於ける憎惡を助長せず、之を除去せんと努力するにあると聯盟の執る可き道を指示して居る

帝國から支那へ 中立地帶設置を提議す

正規軍の熱河撤退が條件

（東京廿二日發國通）政府に於ては熱河問題を平和的に解決せんとする眞摯なる希望に基き本日南京政府並に張學良に對し左の趣旨の提議を爲した

一、支那正規軍の熱河撤退を條件として長城の兩側に中立地帶を設置したし

而して當地官憲に於ては右正規軍の熱河撤退は同地方を靜穩に歸せしめ滿洲國並に日本に取り軍事行動の擴大を不必要ならしめるものと信ぜられて居る

尚滿洲國の一部を形勢する熱河に既に侵入せる學良正規軍は二十萬人と推算されてゐる

北票方面には支那兵の影なし

住民皇軍に食糧を準備

（錦州二十三日發國通）朝陽にあつた熱河軍第百七旅（董福亭）の司令部は朝陽西北七道泉子に移り朝陽附近の既設陣地に小數の兵を殘すのみで

北票には現在支那兵の影でも見ず市街平穩、北票附近の住民は我軍の來着を熱望し食糧の準備をしてゐる

熱河各地に支那側飛行場 二十台が示威飛行

（錦州廿三日發國通）熱河の支那軍は皇軍討伐に際し大々的に抵抗するべく宣傳し空中戰さへ計畫し開魯、赤峰、朝陽、熱河には飛行場を設置してゐるが我〇〇の偵察に依れば承平には〇國製の偵察機や爆撃機二十臺あり示威飛行をしてゐる

齋藤博士に物を聞く

關東軍顧問齋藤良衛博士は歸朝の途に就いたが該通商條約の一體化を東京で折衝さるる筈博士の出發前夜二十二日の夜記者はヤマトホテルの一室の戸を叩けば同氏は何時もの温顏に微笑を浮べながら迎へてくれた、二十日以前遠く異國に在つて慈母の訃報を聞かれたとは思へぬ明るい態度だ、やがて次の談話を續けた

領事館會議で閣下は日滿經濟並に通商條約を話題とし二時間に亘る御講演を試みられた相ですか？

もう知つたんですか

通商條約を結ぶとすれば最も重大な條項は關税協定と存じますか、最惠國條款中アングロ、イタリアン、クローズとアングロ、リベリアン、クローズの何れを採られるのですか？

勿論無條件な基調とするアングロ、イタリアンの方を採る事になる筈です、末だ通商條約の事は之以上質問しないで下さい陽春再び渡滿の際は詳細に説明出來ると信じますが

日滿經濟統制について具體的な事を伺ひたいのですか

之も未だ發表し得ませんから不惡

軍部では資本家を滿洲から排擊するやうな時もありましたか現在は？

今は決してそんな事はありません、資本家なき世界云々は今としてはウトピストの言辭だよ

露西亞の第二次五ケ年計畫で輕工業が盛になり滿洲國を「ダンピング」で襲はぬでせうか

若しあつたとしても一時的だらう、日本としても之と充分競爭して打勝つ用意をせねばならぬ

滿洲の一番の資源は何に求む可きですか

それは鑛業にまして農業を主とさせねばならん

博士は數年前「近世東洋外交史序説」を書かれ、筆を支那に於ける各國利權獲得競爭で擱かれてゐますか其本論は何時發表されますか

原稿は出來てゐるか秘密に屬する部門が多く發表する譯にも未だいかぬ、何れ時間か惠まれゝば大亞細亞主義なる理想の下に東洋外交史を客觀的に發表し得る筈だ

君は石井菊次郎子の「外交餘錄」を如何感じた

先生あれは外交史でなく隨筆だと思ふです彼のグレー卿の二十五年に倣ひ作られ之に及び得なかつたとの感想を起させました

グレー卿のは事實に即した立派な外交記錄だよ

御氣嫌よく、左様奈良

排日運動表面化し在華紡に影響甚大

（大阪廿三日發國通）熱河急迫で支那全國の排日運動は俄然表面化し我が在華紡の影響甚大で上海、青島でのストツク激增し既に十萬梱以上に及び、南洋、印度市場への輸出も不良の爲め採算漸次惡化して來り、各社は之が對策を講じてゐるが、鐘紡では青島工場の操業三割短縮、上海工場は五割短縮の方針を決定し、兩工場の手持ち原綿を内地に振り向けることゝなつた其の他でも操短する模樣で、上京中の岡田委員の歸阪を待つて具體策を聯合會で協議せんとしてゐる

白河閉塞説は痴人の夢

（青島廿二日發國通）支那側が太沽の砲臺を改築したとか白河を閉塞して天津駐屯軍や居留民を孤立に陥れる策に出たと云ふ說が一部で傳へられてゐるが渤海艦隊司令官沈鴻烈は語る

渤海艦隊の出動等の命令は來て居ない、熱河戰が始まつても當地から軍の出動は行はない、唯敗殘兵が流れこんで國際都市の治安を紊す虞れあるに對しては充分保護策を講じて居る

又消息通は右說を一笑に附し大沽の砲臺改築は今に始まつた事ではない、さう云ふ事は考へれば考へられない事もないが天津軍が孤立に陥る等といふ杞憂は問題にならない

沈默の我海軍 重大決意表明

曰く「非道者に對しては我は實力を以て對應す」

（東京二十二日發國通）沈默を守り來つた海軍は二十二日時局に關し非公式に左の如き重大なる意見發表をなした

一、聯盟脱退は豫期の事實である、吾人は時局に即應し國防の最善を盡すのみである

二、我國に對し經濟封鎖を敢てするものあらばリツトン卿の言ふが如く世界戰爭を誘致するものであり、かゝる非道者に對しては我が海軍は實力を以つて對應する準備を有す

三、南洋委任統治地に於ける帝國の嚴然たる主權を否認せんとするものは斷乎として排擊す、南洋群島は海上に於ける帝國の生命線である

四、熱河問題は滿洲國内の問題である

五、吾人は國民と共に皇道振興の爲め帝國の使命を遂行せんことを宣言す

各領事に執政引見 祝辭を述ぶ

在滿領事會議出席の一行は二十二日午後執政府に溥執政を訪問したが、溥執政は一行と執政應接室にて引見、一行に各々堅い握手を賜ひたる後、一行歡迎の祝辭が朗讀され記念撮影の後一行は辭去した

對米外交の一轉機に 松岡氏起用説 外務省一部に擡頭

（東京二十二日發國通）外務省の一部ではアメリカの政權移動を期とし、對米關係の複雜性に對應して從來の御題目的親米政策に一轉機を劃する爲め駐米大使交送の際は松岡氏を起用すべしとの意見が擡頭してゐる、目下の所單なる一部の希望に過ぎないが實現の可能性なしとしないので成行を注目されてゐる

英大使が熱河聯盟脱退問題で有田次官と意見交換

（東京廿二日發國通）イギリス大使リンドレイ氏は午前十一時外務省を訪問し、内田外相が樞府へ出席不在のため有田次官と會見し、聯盟脱退に關する眞意を質した、有田次官は聯盟總會で勧告案が採擇するの必至の情勢となつた以上は、深い決意をせざるを得ぬと述べて意見を交換し、熱河問題でも重要協議したが時局柄重大視されて居る

外人の眼に「映じた滿洲國」（八）

首都警察廳 堂脇俊盛譯

高潔なる鄭國務總理

宣統帝以外に滿洲國政府に奉仕して居る偉大なる人間的財產の所有者は國務總理兼教育司長たる鄭孝胥である、彼は出現するや忽ちにして深い尊敬を受けるに至つた人物で吾人は未だに面接した事はないのである、彼の言動中には眞實と正直味が反影して居る、滿洲を關係なき他國人をして統治に參加せしめたと云ふ事に彼が同意出來た事に就いては云ふも無意味な事である。彼は學者にして紳士自己の國の再興に對しては熱心家である、老年にも關らず非常な働き手だ誰れにでも好印象を與へる人である

日支兩國の學者は實際に彼を尊敬して居る、彼の政治乃哲學書は各方面で讀せられ慧眼を有する人々から深く賞嘆されるところである、一般の利益の爲めには其の國の官吏は自己を滅却せなければ其の國の政府は成立せないと彼は主張して居るので一國統治方針の彼の考へ方は何れの國の總理逆にも良き模範たるべきものがあろう

サー、レヂナルド、ヂヨンストン氏は此の眞に立派なる支那官吏に就いて次の如く述べて居る

「彼の名聲は古典因習を踏む（古々那）派の代表的學者界に於て最高位に位して居る彼は疑もなく支那に於て彼の時代における學者にして才藝を有する一人で現存支那詩人として最有名なる人である」

鄭總理（總理とは通名である）は秀でたる學者詩人であるのみならず、又能筆家である。これは現存藝術家中の第一位に伍して居る事を意味するに外ならないのである。彼は決して若年ではない、既に七十の坂を越して居る、が併し彼は元氣一杯で精力家で年よりは少くとも十一には若く見えるのである

彼は舊帝國時代には諸經の高官と登用せられ加ふるに最初中徴者から次に廣東省の最高司法官に任用せられたのである、彼は又南方支那に於て陸軍司令官に補せられた事もあつた次で彼は東省鐵道長官として有名な張景惠氏とも相知るようになつた

彼は最初から革命と云ふ事には反對であつたのである、それは皇室の因緣と云ふものに對する彼の信念――總理と共に他の人々も忠義と云ふ事は彼等の宗教の一部であるのであるが――からのみ反對したと云ふのではなく又支那愛國心と云ふ事からして革命は恐るべき誤りで非常なる悲劇を支那に齎すものであると考へて居た――現在と雖尙そう考へて居るのであるが――もの理由で反對したのである

滿洲に此の如き大切な人々が先づ居る以上とうして滿洲か日本に賣られると本氣に考へる者があるだろうか實を云ふならば日本人が勝手にそんな考へを持つて居る中にも彼等は彼等人民の幸福が回復されるの好時期を決して見逃さないのである

新政府の他の大臣達も又皆實際家で滿洲に於て長い經驗を有し現に新國家の長き歴史を造る過程中に在り時に當て生命の危險を犯して奉仕する人達許りである

彼等を若しも日本の傀儡師と云ふものがあるならば誠に實狀に疎いものと云はねばならない、彼等は正義は滿洲國獨立に就いては堅い信念を有して居るのである

其の上彼等は日本の支配權なき自由なる自國政府として援助を受けると云ふ日本との契約を深く信じて疑はないのである

在滿領事會議 あす漸く終了する

目下開催中の在滿領事會議は二十四日を以て愈々終了するが最終日たる二十四日の日程は例に依り午前九時半開會例により出席者は大使館員、地方領事軍法部員、關東廳法院關係官、滿洲國司法部關係官にて協議事項左の如くである

一、滿洲國司法制度並に一般司法共助の現狀

一、司法教授に關する打合せ正午少憩の後午後一時半より午前中の議事を續けして閉會

勞働會議代表は派遣

（東京二十二日發國通）聯盟脱退、勞働會議に代表を出すか否かについて主管省たる内務省で研究中だが勞働會議は國際產業平和を目的とする社會的文化的の會議だから勞働會議をも脱退する必要なしとの意向で、六月初旬からの第十七回國際勞働會議には政府資本、勞働各代表を派遣の筈である

人事往來

▲佐々木秀一氏（東京文理科大學教授）列車延着のため二十二日午前零時半奉天より來京、中央ホテルへ

▲内田寛一氏（東京文理科大學教授）同上

▲荒木滿鐵地方事務所長 社に於ける會議列席のため赴中のところ、二十二日午後七時五十分歸京

▲磯矢步兵少佐（陸大、兵學教官兼參謀本部員）二十二日午後零時發公主嶺へ

▲榮孟枚（吉林省教育廳長）二十二日午後零時五十分發吉林へ

▲闞鐸（奉天鐵路局長）二十二日午後四時發奉天へ

▲大塚春吉（小崗子署長）二十二日午後四時着列車で奉天から來京

▲渡邊工司（滿洲道路建設班）同上

▲田中步兵中佐（關東軍司令部附參謀）二十二日午後四時三十分發奉天へ

▲志波步兵少佐（關東軍兵站司令）二十二日午後七時五十分着奉天から來京

▲孫其昌（滿洲國財政部次長）同上

▲池田步兵少佐（第五師團司令部）同上

▲長谷川中佐（支那駐屯軍參謀）二十二日午後十時發奉天へ

▲大津士兵中佐（關東軍電信隊長）同上

▲第五師團及近衛師團滿蒙視察團栗尾大尉以下六名二十二日來京富士屋ホテルへ

兒童の洪水 來る春と共に
新しく二學級の増加では 結局、燒石に水か

新京に於ける日本人の増加につれ、來る四月の兒童入學期には新入學および轉校者の激増が當然の勢であり、滿鐵地方事務所當局でもこれが

＝對策＝には頗る惱まされてゐる現在のところ新學齡に達した入學兒童としてはさきに受付の結果による室町校百九十七名、西廣場校百五十四名計三百二十一名であり、これに對して室町校二學級、西廣場校一學級が新學年とともに增加されることとなつてゐるが、何分解氷明とともに幾何の者が入り込んで來るかについては全く豫想が立たず、

＝來年＝度も前記三學級の増加では止まらず、少くも一學級凡そ三十名程度の轉校が豫想され、室町校ではこれが應急處置としての改築が行はれることになつてゐる。年度は途中四學級を增加して漸く收容出來たところから

在滿時局後援會 大連で市民大會
日滿の大演說會も開く

〔大連廿二日發國通〕國際聯盟脫退に處する非常時市民大會準備委員會は廿二日午前十一時より市役所に開會、來る廿六日午後六時半より中央公園滿倶グラウンドに於て、在滿日本人時局後援會主催の下に非常時市民大會を開催することに決定した、大會の順序は主催者小川會長の挨拶、日滿兩國民代表の聲明書宣言決議を可決し、大會の萬歳を三唱して閉會するが、同日午後二時より日本人側は協和會館にて滿洲人側は青年會館に於て夫々大演說會を開催する事となつた

奉天でも 對聯盟の市民大會
來月十六日開催豫定

我帝國政府に國際聯盟の頑迷に愛憎をつかし愈聯盟脫退に決定し帝國の安危に關する重大時期に遭遇せるにより奉天に於ても此の際市民大會を開催し聯盟の蒙を啓くと共に我公正なる態度を世界に宣明し併せて奉天市民の一致團結を闡明すべく寄々協議中であつたが二十二日夜各町內會長會議の席上に於て時局後援會長上田統氏より一同に諮り日時及び場所其の他決定の筈であるが開催日時は來る廿六日の豫定であると(奉天)

人口増加で 市場會社活況
一月の總賣揚二萬四千八百圓

新京市場株式會社は事變前までは業績すこぶる振はず滿鐵に對し負債も重つてゐたが、昨年以來人口激增に伴ひ業績とみにあがり昨今ではその賣揚の如きも事變前の倍額以上に達し、本年一月の總賣揚は二萬四千八百圓に上つてゐるがなほ陽春解氷期に入ると共に更に人口增加し一般商品の需要も增加を豫想され本年は擴張計畫もあり近く滿鐵側と交渉の上適當な土地を選定し一大市場を新築する筈

滿洲製油 生產も漸次增加の傾向

滿洲製油株式會社は新京に於ける有數の製油工場を有しその生產能率は一日平均二千八百八十斤であるが、販賣成績によつて實際は增減しつゝあるも昨今は豆粕一日平均一千百斤大体二車內外を製造してゐる、販路は主として朝鮮及び大連經由で日本內地向として輸出されてゐる、なほ製油は大豆二車分が約一車の油となり販路は食糧、工業方面に需要が多い

明倫會が全國に演說行脚
國民の覺悟を促す爲

〔東京廿二日發國通〕田中大將を會長に、陸海軍豫後備將官を主体とする明倫會では聯盟脫退問題に關聯して、廿二日午前十時から本部に緊急幹事會を開き協議の結果、非常時局に直面した我國民に一段の奮起と覺悟を促すため三月上旬から中旬にかけ第九班迄の遊說隊を組織し、幹部總動員にて聯盟問題を中心に全國的大演說會開催に決定した

廿二日は無事故デー

新京城內外に拳銃强盜、騎馬賊が連續的に出沒し新京は恐怖に襲はれてゐたが、これが警戒に新京署、首都警察廳、領事館署、憲兵隊は極力犯人搜査に努めてゐる、二十二日夜は事珍しくも、新京署管內には强盜殺人はもとより一件のコソ泥交通事故の發生を見ず平和な日であつた、流石の倉田司法主任、平林警部補等は枕を高くしたと

打通線開通

匪賊の爲破壞された打通線方山鎭、新立屯間五十五粁橋梁は二十二日午後二時十五分復舊手荷物の取扱を開始した

就學兒童の體格極めて不良
呼吸器微弱が一番多い

今年度西廣場小學校入學兒童の體格檢査は二十日、二十一日兩日に亘つて同校講堂に於て行はれた今年度の同校入學兒童は百七十名で其の檢査人員は九十七名で他の四十三名は幼稚園より進級する者で檢査を受けなかつたが、これを左記就學兒童身體檢査狀況に見れば呼吸器微弱、榮養不良が多く優良兒童は僅三名下のもの二十一名にしてぶ考ふべき狀態にある

	男	女	計
一、既往症			
一、麻疹	四五	三四	七九
二、猩紅熱	一〇	四	一四
三、百日咳	二六	一五	四一
四、中耳炎	九	五	一四
五、肺炎	八	三	一一
六、感冒性	一〇	七	一七
二、診察の結果			
一、貧血	四	五	九
二、榮養不良	八	四	一二
三、呼吸器微弱	二一	六	二七
四、胸廓異常	一	一	二
三、評點			
上	一	二	三
中上	三	八	一一
中	二九	一八	四七
中下	九	六	一五
下	一六	五	二一
計	六八	三九	一〇七

新京署の高等科生
近く入所の通知

さきに施行された警察官高等科生の試驗に合格した、新京署勤務北村公明、西條磯七、大湊德四郎、竹松良一の四氏は來る二十八日迄に關東廳警察官練習所に入所すべき旨の通知があつた

高橋、千葉 兩警部赴任

范家屯警察署長に榮轉した高橋警部、原田警部補は二十三日午後零時三十分撫順署に榮轉の千葉警部は同日午前九時新京發列車で多數官民に見送られ赴任した

竹林少年は 病氣で轉んだ

昨夕刊「すんでの處を二巡查が救助」の記事に關し室町小學校から左の如き正誤の申込みあつたにつき右申出に基き訂正す

竹林武士がスケートに行つたのは十九日で元來竹林少年は病氣勝で當日も發作的に持病が出でたのを巡察官に助けられたもので教師が引率したものでもなく授業中遊びにゆかせたものでもない

來年度の公費は此際引上げぬ
滿鐵地方事務所當局の意嚮
來月中旬に決める

首都新京の躍進につれて附屬地內に於ける地方費の增加は當然の歸趨であり滿鐵地方事務所當局に於ても來年度は總豫算額三十五萬五千圓を

＝計上＝し前年度に比して約四萬圓方の增加を見越してゐるがこれが財源としては戶數割十萬二千余圓、雜種別七萬二千四百圓、手數料三萬五千七百圓、諸口收入(雜收入)一萬二百圓、滿鐵補給金十三萬四千圓を以て、これに宛つることになつてゐる、これが課金については目下各個人について調査中で、各區長の意嚮を聽取したうへ原案を作製し來月中旬地方委員會を開いて決定されることになつてゐる、一般の

＝商況＝の繁盛につれて總体的に課金引上げ說あるも當の滿鐵當局としては新京は從來奉天、安東などに較べて負擔は稍重き憾ひがある、各個人個人の異動は止むを得ないとしても此際一般的に引上げることは穩當を缺くとの理由によつて課金の引上は結局見合はせになるものと見られてゐる

建國周年記念日に 兒童展覽會

奉天市內彌生小學校並に鞍山小學校では日滿協和は兒童からの見地から來る三月一日の建國一週年紀念日に紀念展覽會を開催し兒童の作品等を陳列するが協和會より建國以來のポスター寫眞等を寄贈の筈である

血盟團の豫審終結
公判は今秋頃か

〔東京二十二日發國通〕井上團兩氏を暗殺し政治不安の動因を作つた井上日召を盟主とする一味十四名にかゝる血盟團事件は去る三十一日豫審終結、二十二日漸く一件記錄の整理を終つたが、調書は二十八冊に分れて八百八十五頁に上り、實に大きなものである

義勇航空隊組織 後方聯絡に活躍

〔錦州廿二日發國通〕滿洲航空會社並びに我航空會社の間に今回義勇航空隊組織された即ち義勇隊は多數の旅客機を提供し、熱河討伐の消極的軍事行動に參加し、傷病兵の空中輸送、戰線への食糧輸送等の任務に當る筈でその近き將來に於ける活躍こそ大いに期待されるものがある

熱河の郵便接收
錦州に準備 事務所開設

〔奉天二十二日發國通〕奉天電政管理局では滿洲國軍の熱河出征と共に一切の通信機關を接收する爲錦州に事務所を設けることとなつた

……事務を始め熱河郵便局の事務を接收するに決定し、二十三日頃錦州に事務接收準備の爲め事務所を設けることとなつた

太沽砲臺を構築 租界を孤立にする陰謀

〔天津二十二日發國通〕于學忠は張學良の命令で太沽砲臺の舊砲地構築に着手したので桑島總領事は直ちに抗議し砲臺撤去を要求したが學良は海軍艦隊碇泊地を封鎖、租界居留民と駐屯軍の孤立を圖さんとするものと見られてゐる

一葉の女給さん達 皇軍慰問金寄附

市內吉野町カフエー一葉女給ウメコさん外九名は熱河方面に出動した、皇軍に對し慰問金として金十圓同家主人金十圓計二十圓を新京憲兵隊に屆出た

滿洲國官吏 夫人も 慰問の申出で

日本橋通り和登洋行アパートの國務院法制局石龜東憲氏夫人せい子さんは二十二日朝新京警察署を訪れ、國家の爲め酷寒の地に軍務に服した傷病兵士の慰問の資の一部にもと金一封を差出しその取扱方を申出でた

佐藤美子孃 ちかく新京へ
執政の御前演奏に臨み 獨唱會をも開く

世界の音樂界に近頃めつきり頭角を現はし、今は榮譽ある新交響樂團の獨唱者たる聲樂家佐藤美子孃はさきに大連に於ける演奏を終へ近く來京、溥儀執政の御前演奏に臨み、三月一日午後六時半から新京高女講堂において建國周年記念獨唱會を開くことになつた、孃は東京音樂學校聲樂科から更に同校研究科に學び優等を以て卒業昭和三年歐洲に遊びフランスを中心に精進すること五星霜に及び、翩々ひらめくところあつて、交響樂團獨唱者たる世界的榮譽ある音樂上の地位を得て歸朝した人である、大連に於けるカルメンは非常なる喝采を博したので新京に於ても特にカルメンの一部が演ぜられることになつてゐる、當夜のプログラムは左の通り

第一部

一、ジョスランの子守唄 ゴダール
二、折ればよかつた ブラームス
三、ラ・パロマ スペイン民謠
四、あわて床屋 山田耕作
五、飛び去つべき時は來ぬ 村岡樂童
六、み空いらかの上に アーン
七、落し文 弘田龍太郎
八、船人 同

第三部

九、ミニヨンより トーマ「君知るや南の國」
十、カルメンより「ハバネラの唄」

安藤泉吉氏 寄句

新京曙町四丁目カナヘ商會新京出張所安藤泉吉氏は王道の光さす滿洲國の順調な發達を祝して左の如き句を本社へ寄せた

祝へやく國旗振る兒や春の風
王將のお壁掛りや節分會
道樂の鍛打つ刀先陽炎す
政黨政振知らぬ顏也涅槃像
治まらぬ喧嘩話しや花の山
建全を誇る家夜や桃の花
國を上げて祝へや三月一日
滿ち汐や岸より高き五大カ
一人立ち二人立つや春の人
週ろく闢八州の日永かな
年每に殖やす新京櫻かな

二代目小丸

ちどりの三羽の紅雀、これを先にしても後になつた方が、あんたしのをあとにしちやつたひどいわくとうらむだらう、と云つて三羽ぢやなかつた三人いつしよに出してしまふのも惜しい、で、先になつても後になつてもうらまれないやうにこれは神樣のおぼしめしに從ふことにした

×

どうしましたかといふと、三枚の寫眞を空に投げ落ちて表の出たのを第一にした結果、つる子孃が第一番、その次が丸となりました、今日のはその小丸であります、紅のさし方が惡かつたのか、光線のぐわいか口もとがおかしいのよとしきりに氣にして居ましたがそんなことありませんね

×

この小丸は二代目です、初代は御承知かも知れませんが後に一菊と名乘り今ではやめて人妻、幸福な家庭の主婦となつて居ります、その小丸の名を繼いだゞけに美しくてりこうです。あの通り夥しい姐さん達の間に存在するのですから、智惠はつきすぎるほどついて居りますがどこらまもあどけないやうに裝つてるのが値打ですな

ラヂオ

二十四日(金)

奉天后五、〇〇 レコード
錢鈔 金銀市場 商業通信社
新京后五、二〇 演藝
新京后五、四〇 講演
東京后六、〇〇 ニュース
東・中央放送局編輯
新京后六、二〇 時事解說及(滿洲語)氣象豫報及滿洲語ニュース
新京后七、三〇 ニュース (英語)
新京后七、四五 ニュース (露西亞語)
新京后八、〇〇 ニュース (朝鮮語)
新京后八、一五 ニュース 氣象豫報、放送局編輯及プログラム豫告
東京后八、三〇 時報
東京后八、三一 ニュース
東京中央放送局編輯

凄艶紅涙刄（せいえんこうるいじん）

（二一五）

鈴木彦次郎作　飛鳥久緒畫

（第上編）

沿道の村民は、小おどりして喜び各戸提灯に灯を入、水桶をだして、隊士をねぎらふの親切に、侵入軍は勇氣百倍松代藩兵の銃撃も、忽ち蹴破り、長驅、城外三軒茶屋附近に突進した。

だが、此處を守るは、勇將三好軍太郎が率ひる奇兵隊、さすがに早くも主備を固めて斷然、喰ひ止める、侵入軍の鋒尖は稍鈍つたその氣配に憤激した蒼龍窟、決死の意氣込みすさまじく、右手に隊旗をふりかざしながら、猪突衆にさきんじて敵中に躍り込んだ

「あッ危いッ！先生を討たすな！」

蝟之助を神さ拿む長岡勢、この有様を、何で傍觀しやうか、ふたゝび鋭氣を斷りたてゝ、敵を打退け遂に、夢にも思れぬ懐しき長岡の地に踏いつた。

これに引代へ西軍の狼狽は目もあてられぬ有様、——何せ、今日こそ總攻めさ、氣組んでゐた、その未明、逆に猛襲を受けたのだからたまらない、牛僧、全軍の大半は既に進發して、殘るは僅か長州、加洲、高遠の諸藩兵、數百にすぎず、しかも、さきに宮下方面に起つた砲聲を、味方が總攻擊を開始したさ速斷し、悠長に構えてゐた矢さきさて立なほるどころか各々、さきを爭つて、一目散に逃げ去る始末、西園寺卿も、山縣參謀も、寢まきのまゝ急據兵火を避けて、小舟にうちのり、對岸の關原にのがれた。

怪しき因縁——さきには、一日の差で、みすく城を後に敗走した北越勢、——今度は一日、敵にさきんじて、敵を長岡から、おひはらつたのである。

思ひがけずも、河井總督以下懐しき諸兵の勇姿をむかへた町民の歡聲は、そも、如何ばかり、——五間梯子の隊旗を認めるが早いか。

「やあ、みな様のお歸りだぞ」

さ、歡呼の聲をあげて、各々、戸外にでて、熱誠こめて隊士の奮鬪を慰めるのであつた。

焚たての米飯、酒肴、茶菓を忽ち、山さもちはこび市中の老若男女は、路傍に平伏しまるで父母に再會したやうに涙を流して拜謝する、その眞情に、激戰奮鬪の猛者讓渡れた足をさすりながらも、感涙にむせんで、退却以來の安否をたづねる。迎へる者、迎へられる者、共に心から喜び合ふ涙ぐましい情景のうちに、夜は、ほのぼのさけ明はなれた。仰げば懐しき浮島城、——城閣こそ燒けおちたれさ、巍然さして、朝霧のうちに聳えたつてゐる、四百の健兒いまは、ただ、望みを遂げた嬉しさに、顏を見合して、感動にひたるのみ！

だが、まだ、安心はできぬ押切口、大黒口の敵兵を掃蕩せぬうちは勝利が確定せぬのだ。

果して、大黒口の守備隊は長岡危しの急をきいて、直ちに新町方面へ、襲撃してきた銃聲は、致々間近にきこえる

勇將一闘市之進は憤然さして起ちあがつた、「總督薪町方面をすて置いては一大事、手前早速出向いて、おひはらひまする。」

「おゝ、よく言つてくれた、此際、君でなければ、疲兵を提て新鋭にあたるごさは覺束ない、よろしくたのむ。」

蒼龍窟の信頼に勇みたつた三間市之進、すぐさま隊士をうながして、急奔、薪町口に趣いだ、むろん甲子松も、取敢ず馳せむかはんさし、刹那

「一條、君は暫くまつてゝくれ、今日の戰ひは、まだく苦戰になるぞ、君はかねての言葉通り俺の身邊をまつてをれ！」

戰機を察するに早き蒼龍窟突如聲を掛て、甲子松をよびさめた

二月二十四日　舊二月一日
木曜　庚申　大安　破　奎宿

●一白の人　十分さ見込みて爲せし事も外れ勝ちなる日　庚さ辛さ亥が吉
●二黑の人　實の足元に在るを氣付かず踏み越ゆる如し　乙さ辛さ壬か吉
●三碧の人　機を捕ふるこさ敏なれば勞少くして效多し　申さ壬さ癸か吉
●四綠の人　喜憂交も至りて變動常なし内外注意すべし　申さ壬さ癸が吉
●五黃の人　運氣浮動の日迷ふ時は魔の手に乘りやすし　甲さ丙さ戌が吉
●六白の人　勞を惜まず苦を厭はず努力すれば効ある日　乙さ辛さ丑か吉
●七赤の人　自ら抑へても我意募りて失敗に陷り易き日　卯さ申さ酉か吉
●八白の人　意外の不利を招くこさあり口入れ事に注意　辛さ亥さ寅か吉
●九紫の人　凶より吉さ次第に時展すべし口舌失物注意　丙さ壬さ癸が吉

大阪商船出帆

門司、神戸（大阪）行（每偶數日午前十時出帆）

船名	日
亞米利加丸	二月廿四日
うらる丸	二月廿六日
香港丸	三月二日
うすりい丸	三月四日
ばいかる丸	三月六日
はるびん丸	三月十二日

●切符發賣所
滿鐵沿線主要各驛及各地ジヤパンツーリストビユーロー案内所
船車連絡切符（往復切符ハ汽車二割引、汽船一割引、通用期間二ケ月）
大連、門司、神戸間乘船切符（往復切符ハ復路運賃二割引通用期間三ケ月）
●專屬荷扱所
大阪商船株式會社　大連支店　電話四三七番
奉天出張所電話四〇八番
新京出張所電二三一六番

新京日日新聞

定價 一ヶ月 金一圓八十錢 / 郵税 一ヶ月 金三十五錢
新京永樂町四丁目一番地
發行所 新京日日新聞社
電話 二二五・三三〇〇番
發行人 十河榮忠
編輯人 松本啓男
印刷人 谷二郎

松岡代表の引揚
來る廿五日頃の予定
英米を經て四月下旬横濱着
横山、阪本、本野氏殘留

〔ジユネーヴ二十二日發國通〕松岡代表は二十五日ジユネーヴを發し歸朝の途に就くことゝなつたが松岡氏は途中ヘーグ、ロンドンに立寄り三月十日前後ロンドン發米國に渡り二三週間滯在し淺間丸で四月下旬横濱着の豫定である、尚長岡、佐藤兩代表等も之と前後してジユネーヴを引上げ二十七日以後は情報次長横山正幸氏と坂本、本野の三氏が連絡のため殘留するのみである

對日空氣惡化せば
軍縮代表も引揚げか

〔東京二十三日發國通〕聯盟脱退に伴ひ軍縮代表をも引き揚ぐべしとの説があるが我國では脱退するとも國際平和の趣旨を尊重し軍縮會議には參加の方針だが陸軍軍縮代表よりの報告に依ると、同會議に於ける對日空氣は甚だ不利で、此の盡止まり難いと言ふので、場合に依つては政府の態度と現地の事情とが齟齬する爲め、一時建川全權を引揚げしめ、意見を聽取し態度を決する模樣である

杉村次長も辭任
四月末印度洋行經由歸朝

〔ジユネーヴ二十三日發國通〕聯盟事務次長杉村陽太郎氏は二十四日聯盟總會、閉會後、直ちに辭表を提出し、聯盟を去るに決定した尚氏は四月末印度洋經由歸朝の豫定である

交渉委員會
流産せば
十九國委員會を
變形存續

〔ジユネーヴ二十二日發國通〕聯盟側では報告書勸告案中に規定する交渉委員會が日本の勸告案拒否に依りお流れとなるに鑑み、之とは別に今後に於ける日支の事態轉開を監視せしめるため十九國委員會を變形して一つの委員會を組織す可く協議中で、二十三日の十九國委員會でも此の提案が出るものと見られて居り、二十四日の總會席上議長より正式に提議を見る模樣であるが之に對し我代表部は大した重要性を置かぬ方針である

日支問題と
米紙の正論

△ヘラルドトリビユン(十八日)

日支紛爭の源泉は支那の素質にあるに拘らず十九ヶ國委員會の發れる案を見れば、可なりは何等之に言及せず、從つて日本は勸告に從はず日本對聯盟は戰爭狀態を醸すべく、支那は徒らにボイコツト、排外宣傳、條約廢棄等々凡ゆる暴擧に出るであらう、日本にして世界の壓迫に屈服したとせば十年間一層の紛亂を招來すべきは保證して可なりと言ひ得る、今日迄聯盟は支那を奬勵して日本軍に挑戰せしめたと同然である、這般の因果關係を考慮せば聯盟も米國も止義に基く紛爭解決をなし得るであらう、日本に勸告を强制することにより國際禮讓を守らしめんとしても何等支那を改善せしむる途がないではないか、要は支那政府の改革が前提條件である

△ワシントン、イヴニング、スター

十九人委員會報告中米國が最も關心を有する所は米露兩國を招請し日支交渉の審判官たらしめんとする點であるが、

日本は聯盟の勸告に反對し、米國輿論も亦今日の狀況では極東問題の渦中に捲込まれる事に反對の傾向を示し日本に對し、實力的强制を行ふは米國全般に於て贊成するものが少い、從來日本に對し好意を

滿洲國の阿片問題 (三)
醫學博士 久保田晴光

(四)滿洲に於ける阿片癮者數と阿片消費量

滿洲國内の住民中には阿片は吸はないが、モルヒネ、ヘロイン、コカインの如き魔藥の注射を行ふてる者も相當澤山ある見積であるが是等の人々がいくらあつて、幾許量のモルヒネやヘロインを使用してるか分らないが、之に混ぜて用ゐらるゝ補給糖やカフエインや精製乳糖やマンニフツトなどの賣れ行きを見れば、可なり莫大の量であることは想像出來る、又種々なる機會に於て阿片を口にする者は非常に多いのであるが、常習の阿片吸食者就中癮者と稱すべき者の數はその何分の一かで、全住民の幾パーセントと云ふ程度であらう、從來之を調査したこともなく、又、今之を調査する方法もないので、正確な數を知ることは全く不可能である唯之を關東廳や臺灣に於て調査した例から推して、その概數を想像し得るに過ぎないのである、調査の結果に依れば彼の地に於ては、專賣法實施の初期に於ては、癮者の數は三乃至六パーセントあつたと聞いてゐる、之から推して滿洲に於ける癮者數を今假りに四パーセントと假定すれば、住民二千四百萬人中には百三十六萬人、今若し三パーセントとすれば百〇二萬人となる、恐らく百萬人内外と云ふ數字は當らずと雖も遠からずであらう、百萬人の阿片癮者とは實に驚くべき數字である次に然らばこの百萬人の癮者はいくらの阿片を吸ふかを計算して見ることは興味あることであり、又阿片政策制定の上に極めて必要なことゝされる

各人が吸食する分量は人に依つて差がある、多いのもあり少いのもある、今假りに一日一人の平均吸食量を一匁二分と假定したならば、略々眞に近いものであらう、そうすれば百萬人が一日に吸ふ量は千二百貫目であり、一ケ月の吸食量は約三萬六千貫であり、一ケ年のそれは約四十三萬貫餘と云ふ大量となる、之は瓩にして一百六十二萬瓩であり噸にすれば約千八百噸である而して彼等は之に支拂ふてる代價はいくらであらうか、煙膏の値段は地方に依つて異り又、吸ふ場所に依つて大差がある、遊興裡の如く特別なる場所に於ては、一匁の價額五十錢も一圓もするのであるが普通の小賣値は二十錢乃至三十錢と見る事は至當であらう、今假りに之を二十五錢とし、百萬人が一日に消費する阿片代は三十萬圓であり、一ケ年分は一億零七百五十萬圓の大金となる、之に依つて見れば、阿片の吸食と云ふことは、個人の健康問題を別にしても、家庭に於ては大なる財政上の負擔であり、又國家の重要なる經濟問題であることが理解されるのである但し茲に述べた阿片の消費量は煙膏としての量であり、阿片は煙膏となるまでには種々の混合物に混入されるが普通で、原料阿片の消費量はそれよりもずつと少いものである又茲に推定算出した消費價格は滿洲全體のそれである

學良討伐の
旗幟を押立て
石文華立て籠る

〔錦州二十三日發國通〕熱河省内に於ける東北軍の暴虐に苦しむ良民の姿を見るに忍びずとして學良討伐の旗幟を鮮明にし部下千二百と赤峯に立て籠つた石文華は地方民より救世主と仰がれて居り熱河軍に大衝動を與へ學良は既に戰はずして落日の運命を辿る結果となつてゐる

陸軍定期大異動と
大中將級の顔觸
兩宮殿下も御進級

〔東京廿三日發國通〕三月十日頃發令される陸軍定期異動は一兩日下に三長官會議を開き最後の決定を見る事となつたが大將、師團長級異動の顔觸れは侍從武官長奈良武次大將の後任には本庄中將が

＝大將＝ に昇進して親補され、

事參議官に補され、參謀本部松井中將は軍事參議官が臺灣軍司令官に補され、第十四師團長松木中將は東京警備司令官が臺灣軍司令官に補される模樣で、場合によつては朝鮮軍司令官川島中將が東京警備司令官に補され、阿部中將或は松井中將が朝鮮軍司令官に轉補されるかも知れぬ、師團長の移動は第一、第十四兩師團長の外二三師團長の交迭が行はれる筈にて

＝後任＝

としては砲兵監畑俊六中將、臺灣守備隊司令官外山豐造中將、陸軍大學校長牛島貞雄中將第十師團留守司令官荷穆中將の中から補される筈だが、砲兵第一旅團長鳩彦少將の宮並に東久邇少將の宮兩殿下は共に中將に御進級、東久邇宮殿下には陸軍大學校長に御榮轉遊ばされん

不受諾通告
書上奏

〔東京二十三日發國通〕政府では聯盟總會で松岡全權のなす反對宣言演說と勸告不受諾通告書に關して本日午後首相官邸に緊急閣議を開き決定の上内田外相が參内上奏し代表部宛訓電ある筈

參謀次長眞崎中將は大將に昇進して參謀次長を免ぜられ、後任には植田中將が推される事に内定した、但し眞崎中將は特別御沙汰により更に一時現職に留まるかも知れず、臺灣軍司令官阿部信行中將は大將に進級、勅選に止まるか、又は…

各國大公使に
熱河討伐説明
政府の見解を披瀝

〔東京廿三日發國通〕熱河の形勢頓に緊張し愈々近く急展開を觀る模樣であるが、二十日の閣議で聯盟脱退の決意を固め、内田外相は從來の聯盟外交を離れ、國際協調の外交の第一歩を踏み出す爲め近く駐日、英、米、佛、伊、獨等の各國大使を通じ最近の滿洲國殊に熱河に、於ける狀勢並びに北支に於ける學良一派の策動を詳細に報告すると共に、左の如く熱河討伐問題に關する帝國政府の見解を卒直披瀝して諒解を求めることゝなつた

一、熱河に於ける支那軍及び僞勇軍の反滿抗日的形勢愈々露骨となり、最早默視するに忍びないものがあるが右は滿洲國の國内問題で國際的波紋を描く樣な性質のものでないこと

一、滿洲國領域外に對する波瀾の波及は、努めて防止する方針であるが學良以下の支那軍閥が積極的攻擊に出づるに於ては、日本として自衞權の發動を爲すの已むなきに到るやも知れざること

一、討伐に對する我軍隊の協力は日滿議定書に基く正當なる條約上の義務なること

一、不幸なる事態發生を防止する爲め支那軍隊の熱河撤退に關し劃境を長城以南に改めて緩衝地帶を設定してもよい

寄せた米人は滿洲問題で失望したが、一面日本軍部の武勇果斷よく國際場裡に大國民の孤立を雄々しく進む態度を認めざるを得ぬ

天津地方も動搖
日租界奪取謠言起る

〔天津二十三日發國通〕日滿軍熱河出征の師を起すや、當地支那側は豫期せる事乍ら狼狽の色濃く、その影響は直ちに天津地方にも及び上海事件の二の舞を演ずるものとし、一昨日來租界に荷物を搬入するもの頓に增加して來た、加ふるに二十六日を期し支那軍は積極行動に移り、日本租界を奪取するとの謠言をなてる者あり、天津市民は再び動搖し始め、夜六時より支那側は保安隊を日支境界線に增派して警戒に當つてゐる

天氣と氣象

明日の天氣南東の風曇、小雪溫度最高零下八度九、最低十八度三

關税引下に
當局では難色
商人側の運動見込み薄く
結局部分的に改正

滿洲國の關税改正については大連、新京を始め各地日滿商人側の要望があり、さきに大連より高田商議會頭張議會長はじめ有力者ら來京して滿洲司財政部その他に陳情するところあつたが、關税率の引下は直ちに國庫收入に影響あるにより財政部當局としてもこれを受諾するには相當難色はあり、いづれ關税改正委員會の設置を見ることになるであらうか、結局部分的の改正に止め一般的に改正の意嚮はないものゝ如くである、右につき財政部當局は語る

現在の關税は舊政權時代のものを引繼いだため、そこには不當なものもないではなからうからこれを部分的に見ては改正の必要もあらうと思ふ、が何しろ建國草々減收を伴ふことゆえ一般的の改正は到底行はれるべくもなく、一般商人の要望も見込み薄といはねばならぬ

代表部の
晩餐會

〔ジユネーヴ二十三日發國通〕我代表部は松岡、長岡、佐藤三全權の名に於て二十二日午後八時メトロポールに事務總長以下事務局各部長全部を招待し晩餐會を催した

中川赤十字副社
長出發

來京した日本赤十字社副社長は溥儀執政並に同夫人に名譽社員章、鄭總理、張參議府議長及び張侍從武官長に對し有功章を授與したが、二十四日午前八時四十分新京發、引續き社業視察並に傷病兵慰問のためハルビン方面へ赴くはず

經濟欄

海外經濟

▲銀塊及爲替

各地市場

▲上海標金　▲上海日本向　▲上海倫敦向　▲上海紐育向　▲大連鈔票　▲大連上海向　▲大連煙台向　▲阪神日米爲替　▲阪神日英爲替　▲大坂株式

▲綿花　▲米

▲同短期　▲大連株式　▲大阪三品　▲大阪綿花　▲大阪期米　▲仁川期米　▲横濱生糸　▲神戸豆粕　▲大連特産　▲哈爾賓特産　▲カルカツタ麻袋　▲大連麻袋

新京市況

學良の使嗾する武藤大使暗殺陰謀

元朝鮮獨立黨一味で機を得ず遂に官憲に逮捕さる

武藤大將暗殺陰謀に關する掲載禁止の全貌は二月二十三日午后三時を期して發表された（關東軍司令部發表）張學良一派の使嗾による武藤軍司令官暗殺陰謀事件の眞相左の如し

陰謀の動機と張學良との關係

張學良は東北失地回復の爲全滿各地に於て反吉軍、僞勇軍等を操縱して其目的達成に努めたるも日滿兩國軍の徹底的討伐と三千萬民衆の排擊に遭ひ悉に成功し難きを悟り日滿要人に危害を加へて滿洲國建國の

＝基礎＝を覆すべく潜行的手段を採用するに至れり、本件の如きも其一部にして豫て張學良は北平抗日救國會と北平無產者同盟とを合體して中韓抗日義勇軍を組織し不逞鮮人を使嗾して先づ弊害傑出せる武藤關東軍司令官を暗殺し日本帝國の對滿政策に一頓挫を生ぜしめんことを企圖せりこれらの暗殺犯人の所要經費及武器の如きも總て之を北平抗日救國會より支給せしめ又犯人が昨年八月北平出發に方りては多數の救國會員に命じて其行を壯にせり、加之旣に發表せる如く天津に於て逮捕せられたる

＝犯人＝が本年一月新京に押送せらるるを探知するや途中山海關に於て奪還せんとしたりこれを觀るも如何に學良一派の陰謀が周到に計畫せられ且執拗に實行せられつつあるかを察知するに足る

犯人及經歷

本籍地　不明
現住所　北平
主犯　自稱、全世界無產者革命黨特命代表、北平韓國革命總同盟代表　李相仲

未だ就縛に至らざる爲詳細は不明なるも他犯人の申立によるに李相一、李相逸、李尙逸等幾多の變名を有し上海に在る朝鮮民族運動の巨頭金九と氣脈を通じ昭和五年北平に朝鮮獨立黨を組織したる者にして中韓抗日義勇軍の頭士として抗日救國會と連絡し之より經費の支給を受け專ら日滿要人暗殺を計畫す

本籍　朝鮮黃海道長淵郡速達面下台灘里六番地
住所　天津日本租界旭街六（番地の二　金泰祥行主（物產業）
主犯　孫基業　當二十八年

數年前韓國獨立運動首領趙炳九と交際して以來專ら民族運動に從事し昭和六年九月十八日金植弼の斡旋により天津支那街東馬路山西飯莊に於て李相仲と會見し爾來同人の手先となりて日本租界居住鮮人の驅逐問題等に關係し、又日滿要人暗殺者との媒介に從事す

本籍地　朝鮮黃海道信川郡信川面滌者里五一番地
現住所　天津日本租界蓬萊街新津里朴元熙方
主犯（無職）李昌用　當二十三年

幼少の頃より所々を流浪し昭和五年十二月天津日本租界朴元熙方に洋服仕立工として住込み其後素行不良の爲め解雇せられたるも生活に窮したる結果昭和六年十一月再び前記朴方に到り寄食中孫基業を介して李相仲と知り同人の勸誘に應じ日滿要人暗殺を引き受くるに至る

本籍地　朝鮮黃海道安岳郡安岳面拔六里
現住所　北京中國大學寄宿舍第二宿舍
主犯（無職）朴敏沅　當二十二年

朴春山の變名を有し嘗て間島東縣巡捕を受驗したることあるも失敗し昭和六年十一月天津事變勃發の際天津共立病院に避難中李昌用と交際を結び同人の紹介に依り朴元熙方の店員となり孫基業の勸誘を受け李昌用と共に日滿要人の暗殺陰謀に加擔するに至る

犯人の行動と逮捕に至る經過

武藤軍司令官の暗殺を企圖する李相仲、孫基業は暗殺者李昌用、朴敏沅に兇器を携行せしむる時は入滿の際日本當局の嚴重なる檢査の爲に發見せらるべきことを慮り、拳銃爆彈は一千二百餘元を投じて別に各地僞勇軍の手を經て

＝奉天＝に遞送し、李及朴には三百元の旅費を給して太沽より海路大連に上陸せしめ南滿線を利用して奉天に到り同地平壤旅館に於て兇器の到着を待たしめたり。李及朴は十月二十三日孫基業の密使崔東一なる者より爆彈四個、拳銃二挺及彈藥三十發を受領し且詳細なる使用法の傳授を受けて日本暗殺決行の機會を窺ひ居たり其後同月三十日關東軍司令部新京移轉のことを聞知し奉天停車場に到りしが武藤軍司令官は臨時列車にて既に出發せし後なりしを以て其後を追ひ十一月一日新京に來り瀋陽旅館に

＝投宿＝して十一月三日の明治節に軍司令官の新京神社參拜を期して敢行せんとしたるも軍司令官は參拜せざりしを以て之亦失敗に歸せり

一方李相仲は暗殺成功の遲きに焦慮し、十一月二十三日孫基業を新京に特派して李及朴に奬勵金を增額し且兩名の主任務は武藤軍司令官暗殺に在るも若し機會を得ざる時は十二月中旬迄に軍司令部及全權部正門前に爆彈を投じ以て學良一派に對する面目を立つべきことを指令せり、李及朴は其後中央旅館に轉宿し指令明日の

＝切迫＝につれ只管暗殺の好機を窺ひ居たりしが遂に新京日本軍憲の探知する處となり十二月二十四日朴敏沅は新京に於て續いて李昌用は哈爾賓に於て逮捕せられ孫基業も亦天津に於て捕縛せられたり事件は嚴重なる取調に連れ學良一派の惡むべき陰謀は白日の下に暴露せられ斷末魔に近き僞軍閥の非行は天人共に許し難き所以を明瞭にするに至れり

城內外荒し強盜

總領事館署で逮捕　匪首義順の部下全海

吉林省永吉縣を根據とし附近一帶を荒した匪首義順の部下全海コト文羅山（二四）が、昨年六月頃から新京に潜入し強盜を働いてゐるを探知した新京總領事館警察署では極力右犯人の所在を搜査中の處、犯人は巧みに警戒線を突破してゐたが、二十三日午前六時頃朝日通七十二番地劉英傳方に潜伏してゐるを發見し同署富田、張刑事は犯人の寢込を襲ひ大格闘の末逮捕した、犯人の自白によると犯人は常にブローニング拳銃を所持し舊曆一月四日市外南關南街馮家油房の農家を襲ひ、續いて同一月六日東四道街東頭溝子の材木商を襲ひ、その他附屬地內で二、三軒を荒してゐる模樣で目下同署では證據かためにに活動中である

おゝ！心强い我等が第二の母

聯盟や熱河問題に對する高女生の關心ぶり

聯盟脫退、熱河討伐と暗雲低迷した我等の前途は果して雨か、風か未曾有の非常時に直面してゐる現在新京高等女學校では將來妻とし、母として重大使命の下に帝國の盛衰を擔つて立つ生徒へ對して江部校長は二十二日「現在の世相を何と見る」といふ題下に各自感想を聽取した結果、彼女等の唇から溢れ出た頼もしい言葉はやがて帝國の血となり肉となる榮養素である、試みにその一、二を紹介して見る

支部があまりに「うそ八百」を聯盟に告げる、それを又事實として受ける聯盟が憎らしくてなりません、今更折れて出れば顔が惡いと言つた所でこれは一大問題なのでありますから體裁なんか考へるべきものでないと思います、わざわざお金を使つて滿洲迄やつて來たからにはもつと大きい目を見開き正當な見方をしてもらいたいと思います、日本の聯盟脫退と共に支那も脫退の必要がある樣にも思はれます

二、重大な時期に立つてゐる帝國の前途について毛頭何を考へずただ安價な享樂に耽つてゐる者がある、近頃享樂に耽ける事は絕對にいけない事である、酷寒の地で今日あつて明日わからぬ命をかけて働いて下さる兵隊さんが隨分多く居られる、その時同じ國民でありながらカフエー、料理店に享樂を求めて遊ぶといふ事は絕對に同じ國民のする事でないと思う、ダンス排擊の運動が盛んにおこつてゐるがダンサーも自分の職の爲にしているのだからそう急に止める事は出來ないかも知れない、然しいくら享樂の中にあつてもしつかりとこの重大な時期の日本を意識して居ればよいと思う

懸賞賞金を滿洲國に寄贈

新京高女の靑木先生

懸賞作品募集に「爾へよ拓けよ樂土」と標語を應募して二等に當選した靑木昌氏は中央委員會から當選通告と共に賞金受取方を申送つた處左の意味の手紙を添へて賞金を滿洲國の國防費に寄贈された、此の人は調べて見ると新京高等女學校の國語の敎諭靑木先生のことである

拜啓　此度建國周年に當り小生の寄稿致しました拙き標語が圖らずも二等に當選致しましたことは誠に身に餘る光榮に存じます就きましては賞金十元を拜受する趣きでありますが右は決して小生の私すべきものとは思はれませんから甚だ失禮ながら貧國國防費の一端にでもお充て下さいますならば此上もなき本懷に存じます

仍つて委員會では總務廳を通じて軍政部に送附した

黒河救濟の食糧大輸送隊

宣撫員一行出發す

（チチハル廿三日發國通）黒河の饑饉救濟のため省政府より派遣する食糧の大輸送隊宣撫員海風德一行及び馬大洋回收の爲中央銀行より派遣された行員六名並に之を護衞する皇軍〇〇名は三十臺のトラツクを連ね二十三日午前四時天地凍る零下三十度の嚴寒を冒し氷原の黒河街道に向け當地を出發した

龍井村と哈市行は常に滿員の航空會社

滿洲航空株式會社は昨年十月二十六日設立以來漸次業績良好に向ひつつあるが殊に本年に入つてから飛行機を利用するものが急に增加し、當地から龍井村とハルビン行の如きは常に滿員の盛況を呈してゐるなほ新京から各地行料金は左の如くである

奉天　一八圓　新義州　三三圓
大連　三六圓　哈爾濱　二八圓
チチハル　五四圓　ハイラル　九〇圓
吉林　九圓　滿洲里　一二〇圓
新站　一五圓
敦化　二四圓　ウエスラー[illegible]三六圓
龍井村　四八圓

新京廉賣所

廿四日に開業

郡美和洋行では市內錦町元スピード屋跡に新京廉賣所を新設し鮮魚野菜、食料品、精肉の各部分つて、より一層新鮮品を低廉價で供給することとなつた電話三八三一番配達は迅速にやるそうである

カフエーにもこわい目光る

新京署の一齊臨檢

最近新京市內に於けるカフエー、飲食店其他の數が激增しにわかに歡樂街が出來上つたの觀があるが、多數カフエー、飲食店中には無屆で女給其他を使用し當局の目をくぐつてゐるものがあるので、新京警察署では二十三日午後六時を期し一齊に市內カフエー飲食店の臨檢を行ひ嚴重取締る事とした

料理が自慢の食道樂吹雪

藝妓の花形として斷然名をなした開花の千代姐さんが今回朝日通領事館橫に食道樂吹雪を開業した、二十二日午後六時から各方面を招待し披露宴を張つた、吹雪は純然たる食道樂で料理本意でお客を充分に滿足させると

馬鼻疽と決定

馬十一頭を撲殺す

既報、首都警察署の傭馬中に傳染病馬鼻疽の疑ひがあつたので、當局において培養試驗を行ひ、その結果十一頭は馬鼻疽と確定したので、いよいよ近く撲殺のうへ燒却されることとなつた

繪葉書前賣り景氣素ばらしい

記念スタンプ附

三月一日の建國周年記念日を期し交通部に於て作成した記念繪葉書は三枚一組一角五分の低廉且優美なものでこれを左記六十局に於て記念スタンプ捺印のうへ發賣し、記念切手は全滿各局に於て發賣する事になつたが、記念繪葉書の如きは發賣前早くも註文殺到し二十二日中に交通部郵務司に宛て大口註文の來たのが十數件に及んで居ると云ふ素ばらしい前景氣を示して居る、恐らく三月一日當日の賣上は莫大なものであらうと見られて居る記念スタンプ捺印並に繪葉書發賣局は左の通りである

奉天、ハルビン、新京、安東、營口、錦縣、四平街、保家臺、鐵嶺、千金寨、遼陽、鳳凰城、遼源、開原、洮南、通化、西豐、海龍、新賓、岫巌、山城子、西安、蓋平、本溪、遼中、興城、綏中、黑山、新民、昌圖、公主嶺、海城、開通、法庫、吉林、龍井村、齊々哈爾、滿洲里、海拉爾、敦化、琿春、海林、富錦、海倫、克山、綏芬河、大黑山、依蘭、延吉、綏化、密山、寧安、一面坡、盤石、張家灣、雙城、昂々溪、佳木斯、方正、博克圖

簡易保險と貯金の加入者に

―慰安劇を開く―

新京郵便局では來る四月中旬頃簡易保險契約者慰安及貯金奬勵並宣傳を兼ねた活動寫眞大會を開催一般邦人に無料公開すべく計畫を立て着々として準備を進めてゐるが、現在選擇されて居る優秀フイルムは最近の撮影にかかる革命劇「晴れ行く空」保險劇「風吹く風」を初め喜劇、漫畫、寫眞等數種にのぼつて居る

▲精養軒の甚助小父さんいよいよ千歲の一丸を落籍させるそうで、一丸姐さん喜んでゐます▲ここには又無許可女給がうようよしてゐるんださうで保安係の小父さん厳罰の勇ましいかけ聲　明り二十三日午後六時を期して市內のカフエー飲食店等の一齊臨檢をしました▲新富のハル工的實柄でもうそが上手或日或る所で二の字のつく人にこんな事をいつてゐました▲カの字のつく人が自分の顔を見て顔は惡いが……とカの字のつく人間に青筋を立てヨーシ貴ひもせぬ事をかく言ふならば我にも方法があると、ごちが勝かノコッタノコッタ▲ここでいつちよらの靴を替えられたあまり人相の良くない人其の筋で非常に憤慨してゐました、あそこは新富でなくて新損ださ▲三笠のトミ子〇〇隊の〇〇さんと毎日電話で一時間位イチャイチャとやります、濱國のKさんとの丸髷事件はどうなました早いものですネ

婦人と家庭

感冒とお風呂
入つてよいか悪いか

とても厄介な藪睨みが
ワケなく治る

美容秘帖
眉と眼の關係

海の外から

鮮魚小賣相場

野菜相場

優秀商品紹介號

山梨名産
◎大好評＝＝
何れも市價の半額以下の大特價提供
◎水晶手掛珠數
丸玉　三圓
キリコ玉　二圓七十錢
◎◎注文品は三日以內に送ります御氣に入らぬ時は交換返金自由
◎メノーカウス釦＝帶止
メノーカウス釦　金具付
一組　六十錢
上等　八十錢
メノー帶止金具付
一組　六十錢
上等　八十錢
模樣付上等　二圓也
◎水晶カウス釦＝帶止
水晶カウス釦　金具付
並　四十錢
上　五十錢
茶水晶　壹圓
紫水晶　三圓
水晶帶止金具付
並　四十錢
上　五十錢
茶水晶　壹圓
紫水晶　二圓五十錢
◎シャープペンシル付水晶認印
(特許出願中)
◎ペンシルと認印と兼用携帶至便
彫刻付一本壹圓　字體指定下さい
(四分丸　三寸丈クリップ付)
(三分丸一寸二分の水晶印材入)
◎實印は僞造されぬ水晶印
(2)　(3)
四分角又ハ丸一寸丈水晶
本皮サック入
四字まで彫刻付
金壹圓
◎メノー實印
(6)
四分角又は丸一寸丈
メノー
本皮サック入
四字まで彫刻付
金貳圓廿錢
◎メノー認印
(17)　(19)　(23)
メノー小判形
本皮サック入
一寸丈彫刻付
金壹圓五十錢
◎上等水晶玉入眼鏡
◎水晶眼鏡
(五〇番)
セルロイド枠入
金四圓五十錢
赤銅枠入
金五圓
◎茶水晶眼鏡
(五〇番)
セルロイド枠入
金拾五圓
◎水晶指輪
永久不變色アルミ金卷
認印に彫刻の時は四十錢高
無地　四十錢
模樣入　五十錢
◎水晶風鎮
並　三圓
上　五圓
◎以上送料十錢　代引送料廿錢
カタログ申込次第送ります
山梨縣大河內
山梨水晶株式會社
振替大阪八七三二一番
電話下部七番　身延山六八番
特價提供